

# ●マルダイらが「森林認証材委員会」を組織

富士山 松輝(ひのき)の刻印がある  
認証材を囲む認証材委員会



ても景気刺激策の継続が  
カギを握りそつだ。  
調査は、家計消費関連

(小売、飲食、サービ  
ス、住宅関連)、事業所  
向けビジネス、雇用関連  
から調査対象110人を選  
定し、うち102人から  
有効回答を得たもの。

## ヒノキ材の積極活用へ

富士山 松輝(ひのき)で物流NW

マルダイ(富士市大  
淵)、富士ひのき加工協  
同組合と地域の大工・工  
務店、設計事務所が、富  
士山造住宅協会の下部  
組織「森林認証材委員

会」を組織し、国際基準  
に準じた持続可能な森林  
認証(SGEC)の認証  
を受けた日本製紙の富士  
山ろく林から出るヒノキ  
材を、住宅に活用する物  
流ネットワークを構築し  
た。また、森林認証材委  
員会の認証を受けて『富  
士山 松輝(ひのき)』  
としてブランド化した。

挑戦  
チャレンジ  
する企業

は、SGEC総合管理マ  
ニュアルに従い、富士ひ  
のき加工協同組合が製材  
・加工、マルダイがプレ  
カット工場で実際の住宅  
建築で使う寸法の材料に  
加工し、大工・工務店が  
住宅に使用する。森林か  
らエンドユーザーまでの  
循環システムを構築した  
かたちだ。ヒノキ材を対  
象にしたシステムは、全  
国でも珍しく、県内では  
初めて。さらに森林認証  
材委員会では、適切に管  
理された森の木(地元産  
の富士山ヒノキ)を積極  
的に住宅づくりに採用

し、CO<sub>2</sub>排出量削減に  
貢献しようとしている。  
森林認証材委員会のメ  
ンバーは、建築工房わた  
なべ(富士市)、LOH  
AS(富士市)、エコフ  
ールド(富士市)、澤  
田建築(富士市)、大功  
建設(静岡市清水区)、  
ダイアリビング(長泉  
町)、植松一級建築士事  
務所(沼津市)、工藤建  
設(沼津市)、三和建設  
(静岡市清水区)、常木工  
務店(静岡市駿河区)、  
マルダイ(富士市)、富  
士ひのき加工協同組合で  
構成。

### 第1回ビオ大賞

## 自然環境の復元を!

### 岩手県と愛知県の2施設に

多様な生物との共生、  
失われた自然環境の復元  
を目指して。

日本ビオトープ協会の  
第1回ビオトープ大賞

に、岩手県奥州市の「い  
わてクリーンセンタービ  
オトープ」(自然復元部  
門)と、愛知県豊田市に  
ある「下山パークパーク

・ビオトープ園」(自然  
創出部門)の2施設が選  
ばれた。5月20日に東京  
都内で開かれた「ビオト  
ープフォーラムIn東京  
2009」で、関係者が

いたヒメビシやイトモな  
ど希少な水生植物を移植  
して整備した。事業を進  
めるに当たって課題とな  
ったのは移植方法の選択  
だった。実験や調査で試  
行錯誤を重ね、種子や根  
茎など、それぞれの植物  
に最適な状態での移植方  
法を選んだ。

事業の調査と施設管理  
上げる。そつ

い「環境テ  
として建設  
る。約3分の  
木くずを堆肥  
ッドチップリ  
設」や、木く  
利用する「ブ  
農園」などと  
オトープ公園  
ビオトープ  
湿地、小川、  
で構成。周辺  
連携し、多様  
物が生息する  
内からもたく  
生が訪れる環  
になっている  
鈴鍵の鈴木  
は、建設業に  
抱いた環境研  
意識をきつ  
パークを  
いう。学校ド  
ども手掛けて  
整備のポイ  
「一から十ま  
けるのではな  
人がつくり、  
では自然界が